

英書講読ワークシート（3）

1. テミストクレスの父が新人だという敵対的な伝承は何によっているのか。(p.23)
2. 現存の逸話はテミストクレスについてどのような点で一致しているのか。(p.24)
3. 著者はテミストクレスを現代のある政治家と比較しているがそれは誰か。(p.24)
4. ヨーロッパ・ギリシアにある都市国家の抵抗を弱める為にペルシア王が利用した経済的手段とは何か。(pp.24-25)
5. 従来の穀物市場であったエジプト・トラケ・南ロシア・キュプロス・東地中海にかわってアテナイが開発した新穀物市場はどこか。(p.25)
6. 何の後穀物供給が政治的重要さを持つようになったのか。(p.25)
7. どのような職業が政治への一般的な道だったのか。(p.26)
8. テミストクレスが頑固な貴族保守派にとって毒薬であったのに対して、市井の人々は彼に何を見出していたのか。(p.27)
9. ペルシアとの取引を望むアルクメオン家を含めたグループに対立していたのはどのような人々であったのか。(p.27)
10. ダレイオスへの臣従という考えが敗北した証拠は何か。(p.27)
11. 貴族・保守派の反対と直面したテミストクレスの政策とは何か。(p.28)

12. イオニア反乱の主要な原因が何にあるということをマルドニオスは知っていたのか。(p.28)
13. 前 492 年のマルドニオスの遠征は何によって挫折したのか。(p.29)
14. 前 491 年、アイギナを含む全島嶼や本土の多くの諸都市はダレイオスの要求にどのように対処したのか。(p.29)
15. ダティスの宗教的寛大政策はデルフォイの予言をどのように変えてしまったのか。(p.30)
16. ペルシア軍の攻撃を受けたエレクトリアの状況を説明せよ。(p.30)
17. ペルシア軍が上陸したマラトンの海岸にはどのような利点があったのか。(p.30)
18. アテナイの援軍要請に対してスパルタは満月の後になるまで舞台を戦場に投入できないと返事したが、その理由は何か。(p.31)
19. ミルティアデスは民会で何を主張したのか。(p.31)
20. アテナイ軍がヘラクレスに捧げられた神域に陣を敷いたが、それはどのような効果を結果したのか。(p.32)
21. アテナイ軍が陣を長く固めれば固めるほど状況は良くなる、と著者は評価するがその理由は何か。(p.33)
22. ダティスとアルタフェルネスは町を裏切り渡す約束をしているアテナイの一グループと接触していたと言う。その中に含まれる当てになら

ない日和見主義者とは何を指しているのか。(p.33)